

2009年5月15日

農業ハイテク事業に関する事業譲渡契約締結のお知らせ

三菱樹脂株式会社

三菱樹脂株式会社(本社:東京都中央区 社長:吉田 宏)は、連結子会社のMKVプラテック株式会社(本社:東京都中央区 社長:荻原 勝年)が、民事再生手続き中である太洋興業株式会社(以下「太洋興業」)の農業ハイテク事業の譲受けに関する事業譲渡契約を5月14日に締結しましたので、お知らせいたします。

記

1. 事業譲受けの背景と理由

三菱樹脂の連結子会社であるMKVプラテック、丸井加工及びアグリドリームの3社は、農業用フィルムなどの農業資材の製造・販売を行っておりますが、この農業資材事業の基盤強化、事業拡大及び新商品開発を加速するため、本年7月1日付にて統合し、農業資材の中核を担う会社(社名未定)として発足する予定です。

一方、民事再生手続き中である太洋興業の農業ハイテク関連事業は、養液栽培システムや人工光による閉鎖型苗生産システムなど、今後も市場拡大が期待される施設園芸システムの開発・販売を行っております。

三菱樹脂グループでは、この将来性が見込める太洋興業の農業ハイテク関連事業を7月発足予定の新社にて展開することにより、事業シナジーを発揮し、グループとして農業資材事業と農業ハイテク事業をさらに発展・加速させることができると判断し、今般、MKVプラテックとして事業譲渡契約を締結したものです。

2. 事業譲渡契約の概要

- (1) 取得金額 約6.6億円
- (2) 事業譲渡日 2009年6月1日(予定)

3. 譲り受ける農業ハイテク事業の概要

- (1) 部門名 農業ハイテク部および農業開発部
- (2) 売上高 約20億円/年
- (3) 人員 約30名
- (4) 主な業務内容
 - 農業ハイテク部・・・養液栽培システム(水耕栽培システム)および関連資材の販売
 - 閉鎖型苗生産装置の販売
 - 超耐久農業用フィルムの販売
 - 農業開発部・・・商品開発および企画

4. 今後の展開

3社がこれまで展開してきた農業用フィルムを中心とした農業資材事業(ハード中心の事業)に、成長が見込まれる太洋興業社の養液栽培システム(水耕栽培システム)などのソフト(栽培ノウハウの提案)を加えることによって、ハードとソフトを組み合わせた農業に関するソリューションビジネスへの転換を図ってまいります。

さらに、養液栽培システムとLEDを使った太陽光併用型の植物工場(低コスト植物工場)の早期事業化など、農業ハイテク事業を活かした新商品開発の加速とその拡販を推進し、農業ビジネス事業の拡大・成長を目指してまいります。



【 写真：葉菜類用養液栽培システム 】

<本件に関する報道関係のお問合せ先>
三菱樹脂株式会社 総務部広報室
TEL:03-3279-3800